

[トピックス](#) [分野別情報](#) [新着情報](#) [委員会からのお知らせ](#) [リスク評価](#) [意見募集等](#) [意見交換等](#) [用語集](#) [法令等](#) [リンク集](#)

[トップページ](#) > [分野別情報](#) > [農薬専門調査会](#) > [第40回農薬専門調査会幹事会議事概要](#)

[分野別情報](#)

[第40回農薬専門調査会幹事会議事概要](#)

■第40回農薬専門調査会幹事会■

日時：平成20年6月24日（火） 14:00～17:55

場所：食品安全委員会 中会議室

議事概要：

1)急性参照用量の設定について

・事務局より、急性参照用量(ARfD)に関する海外のガイダンス等が提出された。海外のガイダンス等を参照の上、リスク管理機関と調整を進めながら、ARfDの設定について検討していくこととなった。

2)オキサジクロメホン

審議の結果、0.0091mg/kg体重/日を一日摂取許容量(ADI)とし、評価書(案)を一部修正の上、食品安全委員会に報告することとなった。

3)カズサホス

審議の結果、0.00025mg/kg体重/日を一日摂取許容量(ADI)とし、評価書(案)を一部修正の上、食品安全委員会に報告することとなった。

4)ゾキサミド

審議の結果、0.48mg/kg体重/日を一日摂取許容量(ADI)とし、評価書(案)を一部修正の上、食品安全委員会に報告することとなった。

5)チアゾビル

審議の結果、0.0072mg/kg体重/日を一日摂取許容量(ADI)とし、評価書(案)を一部修正の上、食品安全委員会に報告することとなった。

6)トリルフルアノド

審議の結果、0.036mg/kg体重/日を一日摂取許容量(ADI)とし、評価書(案)を一部修正の上、食品安全委員会に報告することとなった。

7)フェンブコナゾール

審議の結果、0.03mg/kg体重/日を一日摂取許容量(ADI)とし、食品安全委員会に報告することとなった。

8)フロニカミド

審議の結果、0.073mg/kg体重/日を一日摂取許容量(ADI)とし、評価書(案)を一部修正の上、食品安全委員会に報告することとなった。

9)プロポキシカルバゾン

審議の結果、0.43mg/kg体重/日を一日摂取許容量(ADI)とし、評価書(案)を一部修正の上、食品安全委員会に報告することとなった。

10)メタフルミゾン

審議の結果、0.12mg/kg体重/日を一日摂取許容量(ADI)とし、評価書(案)を一部修正の上、食品安全委員会に報告することとなった。

11)「暫定基準が設定された農薬等の食品健康影響評価の実施手順」に基づく報告について

・平成20年1月から5月までに厚生労働省から報告を受けた農薬15剤の推定摂取量のADI比について報告された。

12)その他

・第242回食品安全委員会(平成20年6月12日開催)において農薬専門調査会での審議結果が報告されたフルセトスルフロンについて、食品安全委員会委員から出された指摘への対応が審議された。評価書(案)を一部修正することとなった。

<参考>

1)急性参照用量(ARfD)とは、24時間又はそれより短時間の経口摂取により、ヒトの健康に悪影響を示さないと推定される量の事です。

2)除草剤で、水稻に使用し、魚介類への残留基準値の設定が申請されています。

3)殺虫剤で、だいこん、きゅうり等に使用し、みずな、ししとう、ごぼう、ピーマンへの適用拡大申請がされています。

4)殺菌剤で、日本国内での農薬登録はありません。

5)除草剤で、日本国内での農薬登録はありません。

6)殺菌剤で、日本国内での農薬登録はありません。とうがらしへのインポートトレランス(国外で使用される農薬等に係る残留基準)申請がされています。

7)殺菌剤で、りんご、もも等に使用し、てんさいへの適用拡大申請がされています。

8)殺虫剤で、なす、きゅうり等に使用します。すいか、ぶどう等への適用拡大申請がされており、加えて、ホップへのインポートトレランス申請がされています。

9)除草剤で、日本国内での農薬登録はありません。

10)殺虫剤で、はくさい、キャベツへの新規農薬登録申請がされています。

2)、4)、5)、6)、9)はポジティブリスト制度導入に伴う残留基準(いわゆる暫定基準)が設定されています。